

科目ナンバリング		U-SCI00 33465 SJ58						
授業科目名 <英訳>	地球惑星科学課題演習 D A Laboratory Work in Earth & Planetary Sciences DA			担当者所属・ 職名・氏名	理学研究科	教授	久家	慶子
					理学研究科	教授	大倉	敬宏
				理学研究科	准教授	清水	以知子	
				理学研究科	助教	風間	卓仁	
配当学年	3回生以上		単位数	4	開講年度・開講期		2025・前期	
曜時限	水3,4		授業形態	課題演習(対面授業科目)		使用言語	日本語	
科目番号	3465							
[授業の概要・目的]								
<p>固体地球の形状，内部構造とその動きを知るためのさまざまな観測手法やデータ解析手法について，実習により，その基礎的事項を学問分野横断的に学ぶことを目的とする。</p>								
[到達目標]								
<p>各演習をとおして、観測機器の使用手法やデータ解析手法等の基礎を理解するとともに、具体的にそれらを使用した初歩的な作業を実施できるようになる。</p>								
[授業計画と内容]								
<p>第1週目に全体のイントロダクションを行い、その後、適当な人数に班分けし、各班毎に下記の4課題を順不同で3週毎、順次すべて学び、各課題毎にレポートの作成を行う。また、第8週目に前半実施課題のまとめ、第15週目に後半実施課題のまとめを行い、課題での習得内容の確認を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 測地学： GNSS観測、GNSSによる地殻変動の解析、衛星重力データの解析【3週】 2. 活構造学： 活断層と地質構造についての屋外実習・有限要素法による岩石力学演習【3週】 3. 地震学： 地震の震源決定のプログラム作成・実践【3週】 4. 地球熱学： 熱伝導の観測とデータ解析【3週】 								
[履修要件]								
系登録済み者であること。								
[成績評価の方法・観点]								
<p>平常点(60点)，レポート(各課題毎4回×10点)で評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何れかの課題(3週分)をすべて欠席した場合には、単位は認めない。 ・レポートを4課題とも提出することが単位認定の条件となる。 								
[教科書]								
<p>特に指定しない。 必要な資料等は授業中に配布、または指示する。</p>								
----- 地球惑星科学課題演習 D A(2)へ続く -----								

地球惑星科学課題演習 D A (2)

[参考書等]

(参考書)

[授業外学修(予習・復習)等]

演習の際に配布する資料をもとに、次回演習がスムーズに実施できるように予習・復習をすること。

(その他(オフィスアワー等))

オフィスアワーは特に定めないが、授業終了後に質問を受け付ける。

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。